



がみね君

十種ヶ峰だより

第88号 2025年3月 (季刊)

今年の冬はとても雪が多く、3月になっても雪がちらつく状況ですが、木々は春に備え芽を出す準備をしっかり整えています。

さて、令和6年度の最終号です。本年度も本所へのご支援・ご協力ありがとうございました。

「十種ヶ峰で秋まんぶく～スポーツ&「力鍋」～」



・10月26日(土)開催
阿東郷土料理「力鍋」や軽スポーツなど秋を堪能しました。

「十種ヶ峰で窯焼きピザ②」



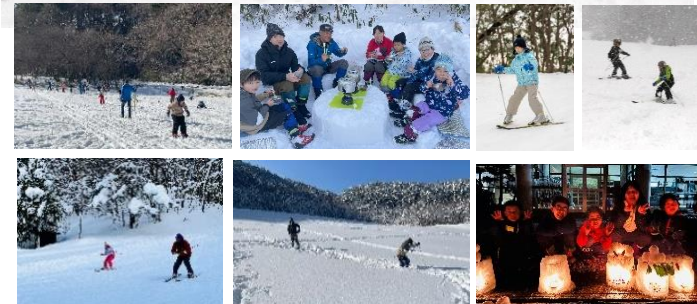
・11月24日(日)開催
生地から作った独自ピザを窯で焼きあげいただきました。

「つるクラフトに挑戦」



・12月7日(土)開催
つる籠づくりとリースづくり、力作揃いでした。

「十種ヶ峰の冬を楽しもう①②」



①1月18日(土)～19日(日) ②2月8日(土)～9日(日)
2回とも雪に恵まれ、スキーや雪遊び、スノーランタンなど、たくさん十種ヶ峰の冬を楽しみました。

「十種ヶ峰ジュニアチャレンジⅡ」



・3月15日(土)～16日(日)開催(小学3,4年生)
冷たい雨の中でしたが、テント泊、野外炊飯、森チャレなど大きなチャレンジの2日間でした。

～退職・転出者あいさつ～



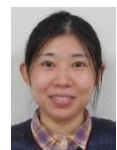
所長 宮本 真雄

四季の移ろいがダイナミックに感じられるここの十種ヶ峰で4年間お世話になりました。「自然と人を愛す」私自身自然と人が大好きになる貴重な経験と感動をたくさん得ることができ、喜びでいっぱいでした。本当にありがとうございました。



事務長 西村 英機

私は事務担当で利用者の皆さんと直接接することは少なかったのですが、森のチャレンジコースやがみねの森から子供たちの歓声が聞こえると仕事のモチベーションが上がったものでした。2年間の短い間でしたが、お世話になりました。



主事 山本 有沙

五感で移ろう季節を感じながら、様々な人や瞬間に出会うことができた十種ヶ峰での5年の日々は、私の財産であり、きっとこれからの私の糧になると思います。関わっていただいた皆様、ありがとうございました。いつかまたどこかで！



長期研修教員 恩塚 祥平

長期研修教員として1年間お世話になりました。自然の中で活動をする上での安全管理をはじめ臨機応変に対応するための事前の計画など、ここでの学びが私にとって新鮮で貴重な経験となりました。自然の家で関わった全ての方々に感謝です。ありがとうございました。

山口県十種ヶ峰青少年自然の家

〒759-1602 山口市阿東嘉年下1883-2

TEL: 083-958-0033 FAX: 083-958-0705

Mail: tokusagamine.ymg@gmail.com

HPアドレス <https://www.tokusagamine.com>